



住宅用火災警報器の
設置はお済みですか？

第 28 回自衛消防隊初期消火訓練指導会より

平成 29 年度全国統一防火標語

火の用心 ことばを形に 習慣に

平成 29 年度危険物安全週間推進標語

あなたなら 無事故の着地 決められる！

会長あいさつ

防火思想の普及徹底を図り、地域の安心、安全に寄与してまいります

熊谷市防火安全協会

会長 森田 隆夫



平成 30 年の年頭にあたり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

皆様には、平素から当協会の事業推進につきまして、御理解、御協力をいただき深く感謝申し上げます。

昨年は、地球温暖化に伴う気候変動の影響もあって、各地で自然災害による被害が多く発生し、北九州北部では 7 月 5 日、6 日にかけて局地的な大雨により死者、行方不明者が 40 人を超える被害が発生いたしました。これらの災害に被災された方々が一日も早く日常の生活が取り戻せることをお祈り申し上げます。

さて、当協会の事業ですが、7 月 26 日には防災研修会として、筑波宇宙センターで多くの会員参加のもと行われました。JAXA は宇宙の基礎研究から人工衛星の打ち上げ、気象や物流を含めた技術を支える重要な役割を担っており日本の宇宙開発の中心として幅広い分野に活用されています。

実際に日本の最先端の技術を見て触れられたことは貴重な体験を得たものと思います。

10 月 17 日、18 日の県外視察研修では、東日本大震災で被災した福島県白河市小峰城の復興状況を当時の説明を受けながら視察を行いました。また、会津若松市内の若松ガス株式会社玉川工場では都市ガス、LP ガスを中心としたエネルギーを安全、安定的に会津若松市内に供給する都市ガスの製造制御システムや供給システムの概要について視察し有意義な研修となりました。

11 月 9 日の秋季全国火災予防運動期間中に熊谷駅構内で実施した街頭広報では、県内の消防本部が同日一斉に行う住宅用火災警報器の設置促進のキャンペーンを行い、大勢の駅利用者へ火災予防と住宅用火災警報器の設置をお願いしました。

11 月 12 日の消防フェアには、多くの来場者の皆様に啓発物品などを配布し、当協会の PR をするとともに、火災予防の広報に努めました。

また、危険物施設の事故防止の徹底を図るため、官民連携を図り、共通的な課題への対応策の検討、相互の取り組みへの協力等を行うことを目的に埼玉県危険物事故防止連絡会が設営され情報交換を行っています。

当協会といたしましては、今後も消防本部と協力し防火思想の普及徹底を図り、地域の安心、安全に寄与してまいりたいと存じますので、皆様には更なる御支援、御協力をいただきますようお願い申し上げます。

結びに、皆様の御健勝と御多幸を祈念申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

消防長あいさつ

より一層の火災予防体制の充実強化を図ります

熊谷市消防長 宮本 貢朗



平成 30 年の輝かしい新春を迎え、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

熊谷市防火安全協会会員の皆様には、日頃から消防行政の推進につきまして格別の御支援、御協力をいただいておりますことに、心からお礼を申し上げます。

さて、昨年の災害状況を顧みますと、2 月に三芳町で発生した大規模倉庫火災では、当市消防本部からも消防車両 2 台が早期に応援出動しましたが、鎮火まで 12 日間を要し、多くの教訓と課題を残す結果となりました。

7 月には、梅雨前線を伴う大雨に台風 3 号の上陸が重なり、河川の氾濫、洪水や土砂崩れ等により、九州地方を中心に大きな被害が発生しました。

一昨年 4 月の熊本地震で多くの家屋が倒壊し、多数の尊い命と財産を失い、不自由な生活を強いられ、復旧、復興途中で追打ちをかける事態となってしまう、被災された皆様に心からのお見舞いと一刻も早く元の生活に戻れますよう願っているところでございます。

さらに、8 月 30 日には台風 10 号による東北地方から北海道地方にかけての記録的な大雨は、甚大な被害をもたらしました。

地球温暖化の影響によって、こうした様々な自然災害が日本各地で発生している状況に加え、南海トラフ巨大地震や首都直下地震による被害も危惧されており、皆様が消防に寄せる期待と役割は、ますます大きなものになっていると感じております。

熊谷市では、昨年 6 月から 9 月にかけて久保島地内において 8 件の連続不審火が発生しました。現在は小康状態となっていますが、放火または放火の疑いが原因と考えられますので、事業所はもちろん御家庭でも周囲に燃えやすい物を置かないなど、火災予防の徹底をお願いいたします。

また、平成 20 年 6 月から全ての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務付けられ、初期に設置された住宅用火災警報器においては電池切れ等、更新時期が近づいておりますので、正常に作動するよう維持管理をお願いいたします。

消防本部としても、火災予防の啓発活動を始め、より一層の火災予防体制の充実強化を図り、市民の皆様が安心して暮らせるよう努めてまいりますので、皆様におかれましても、更なる防災意識の向上と火災予防の徹底をお願いいたします。

結びに、熊谷市防火安全協会のますますの御発展と会員皆様の御健勝をお祈り申し上げ、ごあいさつといたします。

平成 29 年度 定例総会

平成 29 年 5 月 12 日

ホテルガーデンパレスにおいて、熊谷市防火安全協会定例総会が会員 65 名の出席のもと開催されました。

定例総会では 4 議案が審議され、全て原案のとおり承認されました。続いて、公益社団法人埼玉県危険物安全協会連合会会長表彰の伝達及び熊谷市防火安全協会会長表彰が行われました。

定例総会終了後には、会場を移し懇親会が催され、富岡 清名誉会長から挨拶をいただき、会員相互の親睦がさらに深まりました。

- ・ 議案第 1 号 平成 28 年度熊谷市防火安全協会事業報告について
- ・ 議案第 2 号 平成 28 年度熊谷市防火安全協会一般会計歳入歳出決算について
- ・ 議案第 3 号 平成 29 年度熊谷市防火安全協会事業計画（案）について
- ・ 議案第 4 号 平成 29 年度熊谷市防火安全協会一般会計歳入歳出予算（案）について



表彰受賞者

(順不同・敬称略)

公益社団法人 埼玉県危険物安全協会連合会表彰

優良危険物事業所

- 熊谷応化株式会社本社工場
- シナネン株式会社熊谷灯油センター
- 能美防災株式会社メヌマ工場

優良危険物取扱者

- 株式会社岡村運輸 岡村 利正
- 株式会社東京ポリエチレン印刷社埼玉工場 永井 忠
- メルテックス株式会社熊谷工場 森 栄一

優良普及啓発活動事業所

- 宇部三菱セメント株式会社妻沼サービスステーション
- 株式会社ナショナル消防化学
- 森モーターズ

熊谷市防火安全協会表彰

功勞事業所

- 泰東精密株式会社
- 株式会社東和銀行妻沼支店
- 株式会社時田工務店
- 社会福祉法人みたけ会みたけ保育園

優良防火管理事業所

- きんまる星醤油株式会社
- 株式会社紅葉屋本店

優良防火管理者

- 社会福祉法人雀幸園 須田 宏明
- 社会福祉法人とちの実会児童養護施設江南 角田 善孝

優良危険物事業所

- 医療法人啓清会関東脳神経外科病院
- クマコン熊谷株式会社
- ゼリア新薬工業株式会社埼玉工場
- 有限会社野本運輸
- ポーライト株式会社熊谷工場

優良危険物取扱者

- オンワード興産株式会社 仙代 慎一



防災研修会

平成 29 年 7 月 26 日

茨城県つくば市の宇宙航空研究開発機構筑波宇宙センターにおいて、防災研修会が行われ会員 43 名が参加しました。

約 53 万平方メートルの敷地に、宇宙開発事業に関する研究施設等が存在し、宇宙機に使用される機器や部品の展示を中心に視察研修を行いました。

また、ロケット広場には、全長約 50 メートルもある本物の H-II ロケットが展示され、迫力あるロケットの視察を行いました。



県外視察研修



平成 29 年 10 月 17 日、18 日

福島県の小峰城と若松ガスにおいて、県外視察研修が行われ会員 21 名が参加しました。

1 日目は、福島県白河市の小峰城で、東日本大震災の被害による石垣の崩落した箇所や修復状況の進捗状況など視察を行いました。

2 日目は、福島県会津若松市の若松ガス株式会社玉川工場で、原料の液化天然ガスが天然ガスに気化する際に発生する霜雪に触れる体験や、都市ガス製造制御システムについてガスの安全な供給施設を視察研修しました。

新年賀詞交歓会



平成 29 年 1 月 13 日

ホテルガーデンパレスにおいて、賀詞交歓会が行われ会員 49 名が出席しました。

会長、副会長賞の景品をくじ引きによって贈るなど、楽しく親睦の深まった賀詞交歓会でした。



火災予防街頭広報

平成 29 年 11 月 9 日

JR 熊谷駅 2 階北側自由通路において、住宅用火災警報器の設置促進を図ると共に、火災予防を呼びかける火災予防街頭広報を行いました。

森田会長ほか 7 名の協会員で啓発資料 800 部を配布し、消防音楽隊の演奏もあり、たくさんの方に広報が出来ました。



第 18 回消防フェア

平成 29 年 11 月 12 日

消防本部庁舎西側にテントを設営し、みかんの堀み取りコーナーと、太平洋セメント(株)熊谷工場、(株)ニコン熊谷製作所、ゼリア新薬工業(株)埼玉工場、日清シスコ(株)東京工場から貴重な品々をご用意いただき配布しました。



第 28 回自衛消防隊初期消火訓練指導会

平成 29 年 10 月 6 日

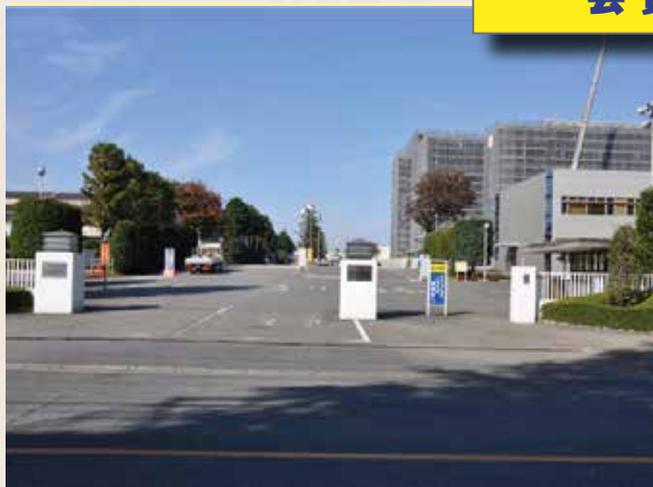
熊谷スポーツ文化公園 第 2 多目的広場

市内 17 事業所 21 隊の参加のもと開催され、各隊とも日頃の訓練の成果を披露しました。また、株式会社八木橋が 20 回出場表彰を受賞しました。



- 優 勝** 熊谷市役所 A
- 準優勝** 日立金属株式会社 熊谷事業所 B
- 3 位** 熊谷市役所 B
- 入 賞** 太平洋セメント株式会社 熊谷工場 A
- 入 賞** 太平洋セメント株式会社 熊谷工場 C
- 入 賞** 太平洋セメント株式会社 熊谷工場 B
- 個人賞**
- 指揮者** 日立金属株式会社 熊谷事業所 B 川野隊員
- 1 番員** 熊谷市役所 A 小越隊員
- 2 番員** 東工業株式会社 妻沼事業所 春田隊員
- 20 回出場表彰** 株式会社 八木橋





日立金属株式会社熊谷事業所

熊谷市防火安全協会の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

当社は昭和 36 年に日立金属工業(株)の熊谷工場として建設され、現在に至っており、自動車のアルミホイールや希土類（ネオジウム）磁石やフェライト磁石を生産しております。

生産活動を行う上で化学物質や危険物を取り扱うため、防火・防災管理は重要な企業活動として位置付けております。

各種メディア報道で目にされる「危険物火災」はひとたび発生すると非常に処置が困難で周囲への影響も大変大きなものとなります。

そのため、危険物の管理を徹底するとともに、有事の際に重要となる「初期消火」を迅速確実に実施できるように「自衛消防隊」を編成して規律・基本訓練をはじめとし、屋内消火栓操法やポンプ車を用いた操法等の訓練により、常に初期消火の対応ができる体制を整えるべく、年間を通じて定期的に訓練を実施しております。

今後も、積極的な防火・防災活動を重ね、地域の皆様の安心安全に貢献できる企業を目指しております。



富士通株式会社熊谷工場

新年明けましておめでとうございます。

熊谷市防火安全協会の皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

富士通株式会社熊谷工場は、昭和 49 年に熊谷電子(株)を吸収合併により開設し昭和 57 年からは磁気ディスク・光ディスク装置製造を展開し山形へ移管、金融機関向け ATM 製造等を展開し、新潟へ移管を経てきております。

平成 13 年からは、ものづくり工場からコールセンター業務（ATM/POS）・修理業務を主体に富士通製品のマニュアル等の印刷業務、アプリソフト開発業務と富士通グループ会社が多種多様な業務を展開する約 800 人が勤務する拠点に変貌してきております。

現在は当工場内のグループ会社毎に自衛消防隊を組織し、それを家主である富士通が束ねた熊谷工場エリア防災体制を構築し工場一丸となった防災活動に取り組んでおります。

また、昨年からは自衛消防隊初期消火訓練指導会への参加を復活させ、工場総合防災訓練では消防職員から各種防災指導を直接受けるなど、“自ら守る”防災意識を高める活動に注力しております。

今後も、一人ひとりの防災意識を更に啓発し、地域の安心・安全に貢献できる工場を目指してまいりますので、皆様方のご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

消防音楽隊 定期演奏会



当協会が協賛している熊谷市消防音楽隊の定期演奏会が、平成 30 年 2 月 17 日（土）午後 1 時 30 分から熊谷文化創造館さくらめいと太陽のホールで開催されます。

当日は、演歌からアニメソングまで幅広い演奏のほか、職員によるアトラクションが行われる予定ですので、チケットをご希望の方はお近くの消防署にお問合せください。



重大な消防法令違反の建物を ホームページで公表します!!

(消防法令違反対象物の公表制度)

消防法令違反対象物の公表制度とは

建物を利用する方が、自ら利用する建物の危険性に関する情報を入手し、その建物の利用について判断できるよう、消防が立入検査の際に確認した**重大な消防法令違反**をホームページにより公表する制度です。

公表の対象となる建物は

飲食店・百貨店等、不特定多数の人が利用する建物や、病院・社会福祉施設等の一人で避難することが難しい方が利用する建物です。



公表の対象となる違反は

建物に義務付けられた消防用設備(屋内消火栓設備・スプリンクラー設備又は自動火災報知設備)が設置されていない重大な消防法令違反です。



公表の時期は

消防が立入検査で違反を確認し、建物関係者に違反を通知した日から**14日**が経過してもその違反が認められる場合に公表します。公表は違反が是正されるまでの間継続します。

公表の方法は

熊谷市のホームページへ掲載します。



熊谷消防 違反公表制度

公表の内容は

①建物の名称 ②建物の所在地 ③消防法令違反の内容 ④消防法令違反の根拠

制度の開始時期

平成30年4月1日からです。

建物関係者の皆様へ

● 建物が以下のような場合には、新たな消防用設備等を設置する義務が生じることがありますので、事前に下記までお問合せください。

- 飲食店、物品販売店、社会福祉施設等の用途のテナントが新たに入居する場合
- 建物の増築や改築、隣接する建物と屋根などで接続する場合
- 窓を塞いだり、窓にフィルムを貼る場合

問合せ先

〒360-0811 熊谷市原島675番地1
熊谷市消防本部 予防課 TEL 048-501-0118 FAX 048-521-1207

第21回防火ポスターコンクール



熊谷市立南小学校
渡邊 治輝さん



熊谷市立玉井小学校
黒岩 心晴さん

火災予防に対する知識と関心を高めるため、市内の小学4年生を対象に防火ポスターを募集しました。多くの児童からご協力をいただき、1,537点もの力作が揃いました。作品の中から、特・入選に選ばれた100点を展示し、火災予防をPRしています。

また、特選作品の中から最優秀2点を熊谷市消防本部の秋と春の火災予防運動用ポスターとして採用しました。

熊谷市内における火災状況

(平成28年と平成29年の11月30日までの件数)

	放火・放火の疑い	こんろ	たばこ	電気機器等	たき火・枯草焼却	ストーブ	その他	不明	調査中	合計
平成28年	15	8	2	6	1	2	9	6	9	58
平成29年	29	3	6	3	4	2	10	3	6	66

救急車を上手に利用しましょう

救急出動件数は全国的に増加傾向です。出動要請の中には、「夜間・休日の病院が分からない」、「救急車なら優先的に診てくれると思った」など緊急性が低いと思われるものもあります。こうした救急車の利用が増えると、救急隊の現場までの到着時間が遅くなり、救命活動の開始が遅れる恐れがあります。

救える命を守るため、救急車の適正な利用にご協力をお願いします。

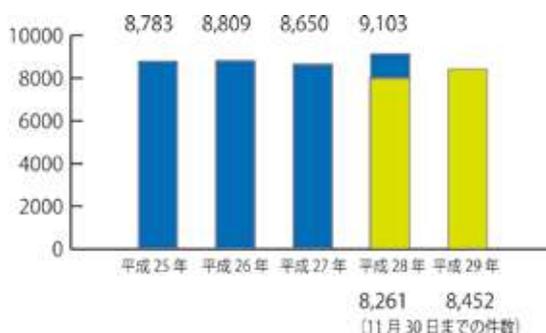
こんな時は、ためらわず119番してください！

- 急に、日頃と違う状態になった
- 意識がない
- 呼吸がない
- 胸の痛みや圧迫感
- 突然うまく話せなくなった
- 突然の激しい頭痛

総務省消防庁 救急車利用マニュアル

http://www.fdma.go.jp/html/life/kyuukyusya_manual/

熊谷市における救急出動件数の推移



熊谷市防火安全協会会員募集について

当協会では、危険物施設の安全管理と事業所の防火管理体制の充実及び災害防止の徹底を図ることを目的に会員を募集しております。お知り合いの事業所で、まだ入会されていない事業所がありましたら、ご紹介をお願いいたします。ご加入などのお問合せは、事務局までご連絡ください。

熊谷市防火安全協会事務局 (熊谷市消防本部予防課内) TEL 048-501-0118 FAX 048-521-1207

—編集後記—

会員皆様のご協力により「協会だより」(第12号)を発刊する運びとなりました。今後も皆様に親しんでいただける「協会だより」となるように身近な情報の提供をお待ちしています。